

事 務 連 絡
令和 6 年 3 月 1 日

調査対象機関 管理者 殿

厚生労働省医政局医事課
厚生労働省医政局看護課

令和 5 年度厚生労働科学特別研究「在宅医療現場における多職種連携ニーズの客観的指標開発研究」に係る協力について（依頼）

厚生労働行政の推進に当たりましては、平素より格別のご協力・ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

在宅医療現場における多職種の連携に関する課題を把握することを目的として、厚生労働科学特別研究において「在宅医療現場における多職種連携ニーズの客観的指標開発研究（研究代表者：岡田就将（東京医科歯科大学教授）」が実施されています。

今般、在宅医療現場における多職種連携に係る様々な実態等を把握する目的で、全国規模のアンケート調査が実施されます。本研究がより有効なものとなるためには、可能な限り多くのデータが収集されることが重要です。

ご多用のところ恐縮ではございますが、本調査にご協力をいただきますようお願い申し上げます。

記

1. 調査対象機関

診療所、訪問看護ステーション、薬局の管理者

2. 調査期間

令和 6 年 3 月 4 日（月）～令和 6 年 3 月 15 日（金）

3. 調査に関するお問い合わせ先

令和 5 年度厚生労働科学特別研究「在宅医療現場における多職種連携ニーズの客観的指標開発研究」問い合わせ窓口までお問い合わせ下さい。

（連絡先は別添の調査依頼状をご参照下さい）